

※この用紙に記載されました個人情報は、助成に係る業務に利用することを目的とし、  
 本会において適正に管理し、無断で第三者に提供しません。

【様式1-①】

平成 年度(平成 年度実施)奈良県共同募金助成金交付申請書

社会福祉法人奈良県共同募金会会長 ト部能尚様

平成 年 月 日

1. 助成の種類	奈良県共同募金会助成要綱の助成の種類(第3条)を記入。	
2. 法人・団体の名称		
3. 代表者職氏名	印	
4. 法人・団体の所在地	〒 -	
	TEL ( ) (事務局・代表者宅)	
5. 事務担当者 氏名・連絡先	(TEL) ( )	(FAX) ( )
	必ず連絡がつく人を記入	
6. 施設の種類・名称	助成を直接受ける施設がある場合のみ記入。	
7. 施設の所在地	〒 -	
	法人・団体と同じ場合は、記入しなくてもいいです。	
8. 設立(活動開始) 年 月 日		
9. 活動目的		
10. 活動分野 (○をつけてください)	福祉、福祉に関する保健、医療、教育、自治会活動、その他 ( )	
会員数	名 (NPOの場合 職員数 名)	
1. 1. 助成を要望する活動または事業について		
事業名及び利用者数	タ	
事業の履歴 (該当項目にチェックしてください)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 継続事業(共同募金助成実績あり 平成 年度助成事業)	
活動または対象とするエリア	<input type="checkbox"/> 県域で活動 <input type="checkbox"/> 市町村単位で活動 <input type="checkbox"/> 複数市町村域で活動(市町村名 ) <input type="checkbox"/> 市町村域を超えて不特定多数の方々を対象として活動 <input type="checkbox"/> 自治会単位で活動	
事業費総額	円	
助成要望額	円(千円未満切り捨てとする)	
事業実施時期・回数(件数)	平成 年 月 日～平成 年 月 日(通年・短期) 回(件)実施	
器材設置場所 事業実施場所	平成30年度事業のため、実施期間は平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業が対象となります。	

【様式1-②】

1 2. 事業内容

助成を要望する活動の具体的内容や要望理由

・備品・車両事業の場合は、新規購入ならば、なぜそれが必要なのか、更新の場合は、今までのがどのくらい使用していたのか、なぜ更新しなければならないのか。車両の場合はそれに加えて、現在保有している車種、台数、年式、走行距離を記入。  
 ・研修・交流事業の場合は、なぜ開催するのか、どういった内容で開催するのか、誰を対象としているのか等を記入。  
 ・機関紙発行事業の場合は、年何回発行、発行部数、誰を対象としているのか、送付場所・数等を記入。

1 3. 期待される効果

ここに書ききれない場合は、別紙に記入してください。(書式は自由です)

1 4. 助成事業にかかる資金計画（支出欄には経費項目を記入してください。例：資材購入費 等）

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
共同募金助成金			
自己資金			
利用者負担金			
その他			
合計		合計	

車両や大型機器・備品購入の場合は、助成を受けた掲示のためのペイントが必要となりますので、その経費も助成対象となります。

見積もりが取れない場合(送料等)は、積算根拠を別紙に記入し、提出してください。

1 5. 添付書類(①～⑥)は必須

- ①会則・運営要綱・規程
- ②会費徴収簿
- ③会報・チラシ等
- ④前年度の事業報告・決算書
- ⑤当年度の事業計画、予算書
- ⑥見積書、カタログ
- ⑦その他事業に関して参考になる資料があれば添付してください。

【様式1-③】

16. 赤い羽根共同募金助成事業であることのPRについて

(1) 助成事業であることの明示

- 物品の購入の場合、ありがとうステッカーの貼付、車両整備等はペイント等により明示
- 助成事業であることを明記した看板等の設置
- 開催要綱、実施要領、プログラム、パンフレット、資料等に記載
- 会報・機関紙等に記載

(2) その他、助成事業であることを、どのようにPRするか具体的に記入してください

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----